

令和4年度

# 決算報告書

第14期事業年度

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

公立大学法人 青森公立大学

# 令和4年度 決算報告書

公立大学法人 青森公立大学

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
<b>収入</b>				
運営費交付金収入	534,808,000	537,430,329	2,622,329	(注1)
施設整備費補助金収入	45,518,000	33,572,000	△ 11,946,000	(注2)
自己収入	855,691,000	740,453,891	△ 115,237,109	
授業料・入学科及び入学検定料収入	822,393,000	712,850,680	△ 109,542,320	(注3)
その他収入	33,298,000	27,603,211	△ 5,694,789	(注4)
補助金等収入	1,500,000	3,000,000	1,500,000	(注5)
寄附金収入	3,300,000	299,389	△ 3,000,611	(注6)
受託研究等収入	1,260,000	1,390,353	130,353	
目的積立金取崩収入	15,780,000	9,204,557	△ 6,575,443	(注7)
前年度繰越金	0	26,452,505	26,452,505	(注8)
計	1,457,857,000	1,351,803,024	△ 106,053,976	
<b>支出</b>				
業務費	1,045,403,000	940,351,793	△ 105,051,207	
教育経費、教育研究費等	352,398,000	272,828,835	△ 79,569,165	(注9)
人件費	693,005,000	667,522,958	△ 25,482,042	(注10)
一般管理費	360,876,000	290,280,759	△ 70,595,241	(注11)
施設整備費	45,518,000	33,572,000	△ 11,946,000	(注12)
補助金事業費	1,500,000	3,000,000	1,500,000	(注13)
寄附金事業費	3,300,000	2,110,585	△ 1,189,415	(注14)
受託研究等経費	1,260,000	1,254,020	△ 5,980	
設立団体への返納金	0	26,452,505	26,452,505	(注15)
計	1,457,857,000	1,297,021,662	△ 160,835,338	
収入-支出	0	54,781,362	54,781,362	

○予算と決算の主な差異について

<収入>

- (注1) 運営費交付金収入の差額については、精算対象経費の執行状況を踏まえ、令和5年1月に青森市と調整した金額であります。
- (注2) 施設整備費補助金収入の差額については、入札による請負差額であります。
- (注3) 授業料・入学料及び入学検定料収入については、高等教育無償化制度の実施に伴い減免対象となった学生分の授業料・入学料収入を減じたことにより、決算額が減額となっております。
- (注4) その他収入については、海外留学総合研修派遣事業を中止したことによる収入減により、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注5) 補助金等収入については、文化芸術振興費補助金(アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業)の増により、予算額に比べて決算額が増額となっております。
- (注6) 寄附金収入については、当該年度以前に受けた寄附金を活用するため予算措置したものですが、当該年度以前の寄附金収入は決算額に反映されないため、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩収入については、海外留学総合研修派遣事業及び地域連携センター事業の規模の縮小による執行残により、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注8) 前年度繰越金については、令和3年度運営費交付金の精算により、令和4年度に青森市へ返納した金額であります。

<支出>

- (注9) 教育経費、研究経費等については、前年度に比べ高等教育無償化に係る奨学金予算を増額措置しておりますが、決算額に反映されない現金を伴わない減免授業料等のため、予算額に比べて決算額が減額になっております。
- (注10) 人件費については、退職教員の不補充等による執行額の減等により、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注11) 一般管理費については、事務管理経費及び大学運営対策経費等の執行残により、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注12) 注2の内容による支出であります。
- (注13) 注5の内容による支出であります。
- (注14) 寄附金事業費については、寄附金収入を見込み活用するため予算措置したものですが、予算額に比べ実収入が少なかったから、決算額が減額となっております。
- (注15) 注8の内容による支出であります。